

平成30年度 札幌会場 弘前大学理工学部

進学相談会

日時

平成30年 9月21日(金)
午後 4時から 8時まで

対象

高校生、保護者、高校教員、
本学部に興味をお持ちの方
(事前申込不要)

場所

札幌駅直結「アスティ45」16階
ACU-A [アキューA]
(札幌市中央区北4西5)

JR札幌駅からアスティ45へのアクセス



地球環境防災学科
機械科学科
電子情報工学科

自然エネルギー学科
数物科学科
物質創成化学科

お問い合わせ先

国立大学法人 弘前大学 大学院理工学研究科 総務グループ
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地 TEL 0172-39-3510
理工学部Webサイト <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/>



理工学部
Webサイト
QRコード

北海道出身の先輩達からのメッセージ



数物科学科 2年

今津 毅士

北海道旭川西高等学校

数物科学科は、『数理科学』、『物質宇宙物理学』、『応用計算科学』の3つのコースがあり、1年次は数学と物理の基礎、2年次から各コースに分かれ、それぞれの専門分野を学ぶのが特徴です。

私は現在、主に量子力学などの、物理の基礎科目の勉強をしています。将来研究者や学校の先生になりたい人など、さまざまな目標を持った人がいると思います。

弘前大学では、留学、インターンなど、夢を叶えるための支援が充実しています。将来に向けた大学生活を送れるよう、受験勉強を頑張ってください！弘前大学でお待ちしています！



物質創成化学科 2年

須田 綾乃

北海道札幌南高等学校

大学では受動的に知識を吸収するだけでなく、疑問を見つけ、その解決のために自分から学びに行く姿勢が重要ですが、私の所属する物質創成化学科ではそのような能動的な勉強法を学ぶことができます。本質から理解できるようになるので化学がもっと好きになり、詳しく学びたい分野も明確になると思います。

勉強だけではなく、自分がしたいことを実現できる環境も整っており、私も実際学科での勉強に加えてサークル活動や留学によって充実した毎日を送っています。皆さんが受験を頑張った分楽しい大学生活を送れるよう応援しています。



地球環境防災学科 2年

佐原 瑠南

北海道札幌西高等学校

こんにちは。今皆さんはどのような進路を考えているのでしょうか。大学は高校に比べて自由な時間が多く、勉強・部活・サークル・バイトなど何をするか全て自分次第です。また、家を出て一人で生活するのは大変と思っているかもしれませんが、意外と楽しいものです。

この地球環境防災学科では、地下深くから宇宙の果てまで、それに加えて防災分野と非常に幅広く学ぶことができます。興味に向いた分野はどんどん深入りして勉強すると面白いです。充実した大学生活を送れるように皆さん頑張ってください。



電子情報工学科 2年

岡 巧

北海道札幌開成高等学校

弘前市は学生の町といっても過言ではない位の学生がいます。学生マンションも多く、1人暮らしをしている学生が多いので、1人暮らしに不安がある人でも心配なくて大丈夫です。

皆さんは大学生活に夢見て頑張っていると思いますが、その頑張りに見合うものが弘前大学にはあります。授業は一部選択制になり、学びたいことを全力で学べます。部活やサークルも沢山あるので好きなことに挑戦できます。

大学の4年間はこれまでの人生の中で一番自由に過ごせる期間になると思います。どんなに辛くても最後まで諦めずに頑張ってください！



機械科学科 2年

中尾 駿介

北海道岩見沢東高等学校

機械科学科は知能システムコースと医用システムコースがあり、さらに6つの分野があるので色々な選択肢があると思います。

北海道出身の学生も多く、自分を支えてくれる本当に頼れる友達ができます。自分はストリートダンスサークルに所属していますが、部活やサークル活動をすればより一層充実した大学生活を送れます。また、大学は夏休みや春休みが約2ヶ月と高校に比べてとても長いのでとても有意義な時間を過ごせます。受験勉強を頑張って大学に合格し、楽しいキャンパスライフと一緒に送りましょう！



自然エネルギー学科 2年

榎本 慎也

北海道札幌開成高等学校

こんにちは。私は入学して1年ほど経ったのですが、その中で生活について紹介していきます。

最初は弘前には「娯楽施設はあまりないが生活に必要な施設は全てそろっている」という印象でそれは今も変わりません。初めは家事やバイトなど自分の事を全て自分でやる生活は大変でしたが、人はやってみれば慣れていくもので今では実家から離れた生活に不便はしていません。

大学生活中に地元を離れて過ごしてみる、というのも貴重な経験だと思うので一人暮らしに不安を持っている人も是非挑戦してみたいかがでしょうか。